

令和3年度

奈良県公立高等学校入学者一般選抜学力検査問題

数 学

注 意

- 1 指示があるまで開いてはいけません。
- 2 解答用紙には、受検番号を忘れないように書きなさい。
- 3 解答用紙の※印のところには、何も書いてはいけません。
- 4 答えは必ず解答用紙に書きなさい。

**1** 次の各問いに答えよ。

(1) 次の①～④を計算せよ。

$$\textcircled{1} \quad -2-5$$

$$\textcircled{2} \quad -3^2 \times 9$$

$$\textcircled{3} \quad 8a^2b \div (-2ab)^2 \times 6ab$$

$$\textcircled{4} \quad (x+7)(x-4) - (x-4)^2$$

(2) 連立方程式  $\begin{cases} 3x+4y=1 \\ 2x-y=-3 \end{cases}$  を解け。

(3) 2次方程式  $x^2-3x+1=0$  を解け。

(4)  $\sqrt{15}$  の小数部分を  $a$  とするとき,  $a^2+6a$  の値を求めよ。

(5) 右の表は、A中学校とB中学校の3年生全生徒を対象に、

1日当たりの睡眠時間を調査し、その結果を度数分布表にまとめたものである。この表から読み取ることができることがらとして適切なものを、次のア～エからすべて選び、その記号を書け。

ア 5時間以上6時間未満の階級の相対度数は、A中学校の方が大きい。

イ 睡眠時間が8時間以上の生徒の人数は、A中学校の方が多い。

ウ 睡眠時間の最頻値（モード）は、B中学校の方が大きい。

エ B中学校の半数以上の生徒が、7時間未満の睡眠時間である。

(6) 図1は、立方体の展開図である。この展開図を組み立ててできる立体において、頂点Pと頂点A, B, C, Dをそれぞれ結ぶ線分のうち、最も長いものはどれか。次のア～エから1つ選び、その記号を書け。

ア 線分PA

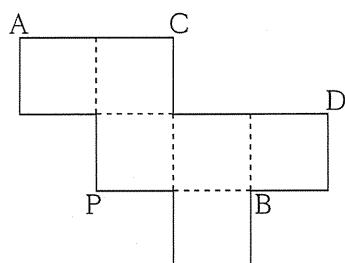
イ 線分PB

ウ 線分PC

エ 線分PD

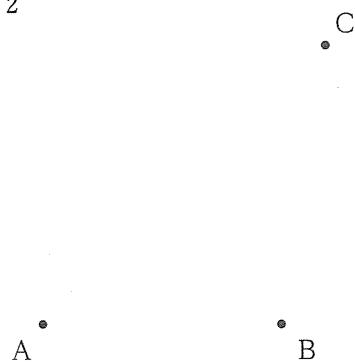
階級(時間)	度数(人)	
	A中学校	B中学校
以上 未満		
4 ~ 5	1	7
5 ~ 6	5	5
6 ~ 7	7	25
7 ~ 8	12	31
8 ~ 9	4	3
9 ~ 10	1	2
計	30	73

図1



(7) 図2のように、3点A, B, Cがある。次の条件①, ②を満たす点Pを、定規とコンパスを使って解答欄の枠内に作図せよ。なお、作図に使った線は消さずに残しておくこと。

図2



[条件]

- ① 点Pは、線分BC上にある。
- ②  $\angle BAP = 30^\circ$  である。

(8) 連続する4つの整数のうち、1つの数を除いた3つの整数の和は2021である。①, ②の問いに答えよ。

- ① 連続する4つの整数のうち、最も小さい数をaとするとき、最も大きい数をaを用いて表せ。
- ② 除いた数を求めよ。

2

花子さんと太郎さんは、ある博物館で入館料の割引キャンペーンが行われることを知り、それぞれ何人かのグループで訪れる計画を立てている。次の□内は、博物館の入館料と、花子さんと太郎さんのそれぞれの計画をまとめたものである。各問いに答えよ。

【博物館の入館料】

◆ 通常料金

大人 500 円 子ども（中学生以下） 200 円

◆ 特別割引（開館10周年記念）

・期日 7月17日（土）～7月18日（日）

・内容 大人1人につき、同伴している子ども1人の入館料が無料。

※入館する子どもには、記念品が必ずプレゼントされる。

◆ 月末割引

・期日 7月30日（金）～7月31日（土）

・内容 入館者全員、入館料50円引き。

【訪れる計画】

	訪れる日	グループの人数構成
花子	7月17日（土）	大人2人、子ども3人
太郎	7月31日（土）	大人3人、子ども5人

(1) 次の□内は、グループの入館料の合計金額に関する花子さんと太郎さんの会話である。この会話を読んで、①～③の問い合わせに答えよ。

花子：私のグループの場合、入館料の合計金額は□④円だね。

太郎：私のグループの場合、月末割引の日に訪れる予定だから、特別割引の日に訪れるよりも入館料の合計金額は□⑤円高くなるよ。

花子：私のグループが月末割引の日に訪れるとしても、入館料の合計金額は、特別割引の日に訪れるより高くなるよ。

太郎：特別割引の日より、月末割引の日に訪れる方が、グループの入館料の合計金額が安くなることはあるのかな。

花子：大人 $x$ 人、子ども $y$ 人のグループで訪れるとして、入館料の合計金額を式に表して考えてみようよ。

- ①  ②  に当てはまる数を書け。
- ② 2人は、特別割引について考えている中で、 $x$ と $y$ の大小関係により、グループの入館料の合計金額を表す式が異なることに気づいた。 $x < y$ であるとき、特別割引の日に訪れる場合のグループの入館料の合計金額を $x$ 、 $y$ を用いて表せ。
- ③ 2人は、グループの入館料の合計金額について、次の内のようにまとめた。に当てはまる数を書け。また、( X )、( Y )に当てはまる語句の組み合わせを、後のア～エから1つ選び、その記号を書け。

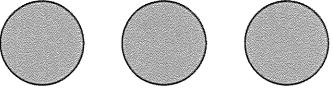
大人の人数より子どもの人数の方が多い場合、2種類の割引でグループの入館料の合計金額が等しくなるのは、子どもの人数が大人の人数の倍のときである。このときより、大人の人数が1人(X)か、子どもの人数が1人(Y)と、特別割引の日より、月末割引の日に訪れる方が、グループの入館料の合計金額が安くなる。

ア X 増える	Y 増える	イ X 増える	Y 減る
ウ X 減る	Y 増える	エ X 減る	Y 減る

- (2) 特別割引の日に入館する子どもには、スクラッチカードが配られ、記念品として「クリアファイル」か「ポストカード」のいずれかが必ずプレゼントされる。次の内は、スクラッチカードとその説明である。花子さんのグループの子ども3人のうち、少なくとも1人は「クリアファイル」がプレゼントされる確率を求めよ。

スクラッチカード

3つのうち、1つだけえらんで、  
けずってください。



3つのには、Aの記号が1つ、Bの記号が2つ隠されています。を1つだけ削り、Aが出れば「クリアファイル」、Bが出れば「ポストカード」がプレゼントされます。ただし、記号の並び方はカードごとにばらばらです。

- 3 右の図のように、関数  $y = ax^2$  ( $a > 0$ ) のグラフ上に、  
2点A, Bがあり、その  $x$  座標はそれぞれ -1, 2 である。  
原点をOとして、各問に答えよ。

(1)  $a$  の値が大きくなると、次の①, ②はどのように変化するか。正しいものを、それぞれア～ウから1つずつ選び、その記号を書け。

① グラフの開き方

ア 大きくなる イ 小さくなる ウ 変わらない

② 線分ABの長さ

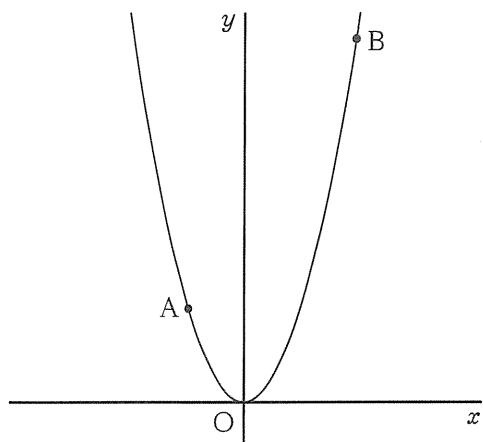
ア 長くなる イ 短くなる ウ 変わらない

(2)  $x$  の変域が  $-1 \leq x \leq 2$  のとき、 $y$  の変域が  $0 \leq y \leq 2$  となる。このときの  $a$  の値を求めよ。

(3)  $a = 2$  のとき、①, ②の間に答えよ。

① 直線ABの式を求めよ。

② 線分OA上に点Cをとり、直線BCと  $y$  軸との交点をDとする。また、直線ABと  $y$  軸との交点をEとする。 $\triangle BED$  の面積と  $\triangle ODC$  の面積が等しくなるとき、点Cの  $x$  座標を求めよ。



4

右の図のように、線分ABを直径とする円Oの周上に点Cがあり、 $AB = 5\text{ cm}$ 、 $AC = 3\text{ cm}$ である。線分AB上に点Dをとり、直線CDと円Oとの交点のうち点C以外の点をEとする。ただし、点Dは、点A、Bと一致しないものとする。各問い合わせよ。

- (1)  $\triangle ACD \sim \triangle EBD$ を証明せよ。
- (2)  $\angle BAC = a^\circ$ とする。 $BC = CE$ のとき、 $\angle OCD$ の大きさを $a$ を用いて表せ。
- (3)  $\angle AOE = 60^\circ$ のとき、線分DEの長さは線分ADの長さの何倍か。
- (4)  $AC = CD$ のとき、 $\triangle OEB$ の面積を求めよ。

